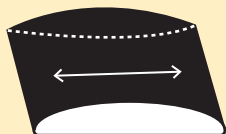


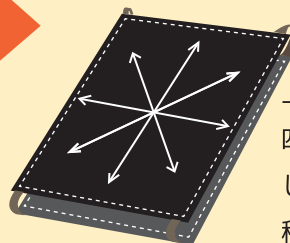
わずかな力で体位変換や移動ができるスライディングシート

らくらく移動シート



一般的な移乗シートは
一方方向

従来の筒型シートは水平方向に押すと上部分のみが滑り、シワになるばかりで下部分が動かず、移動がしづらい。



らくらく移動シートは
多方向

上部シートと下部シートが四角のみ接続、四辺を開放した新構造。希望方向に移動しやすくなりました。

**車いすやストレッチャーへの移動、
ベッド上での体位変換やポジショニングに便利！**



素材アップ：白いステッチがある面を表側にして使用してください。



お身体の下に敷いて滑らすことで少ない力で身体移動ができます。

商品名 らくらく移動シート

品番 4072

¥ 3,300 (税抜)

- 素材/ナイロン100%
- カラー/ブラック
- サイズ/縦100cm×横53cm
- 洗濯○ 脱水○ 乾燥機○ (60℃)

ベッド上の体位変換やポジショニングの他の
詳しい使い方は裏面へ



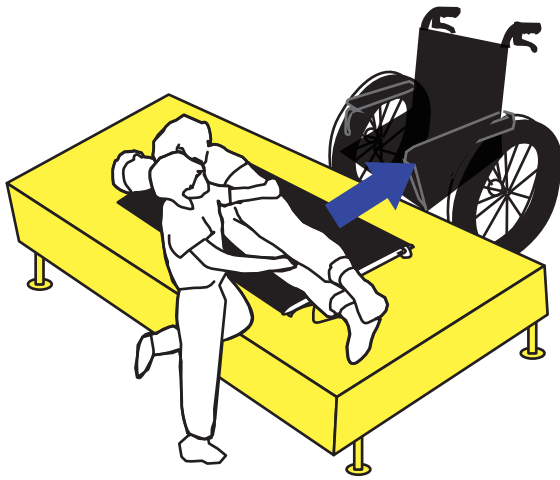
使い方の動画が
ご覧になれます

問い合わせ先

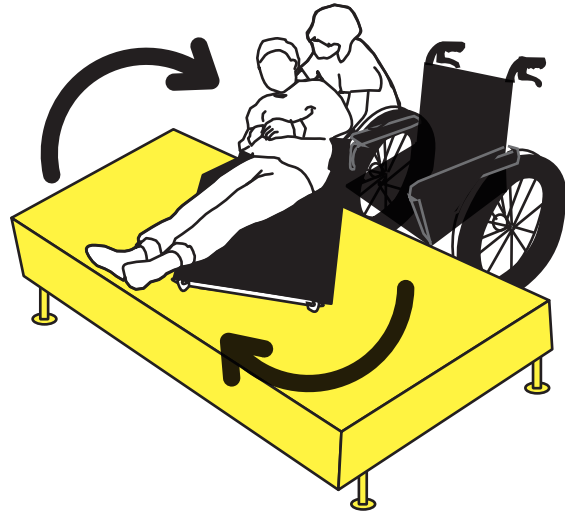
〒920-3124 石川県金沢市荒屋1丁目105
北越エンゼル株式会社
TEL 076(255)6839 FAX 076(255)6849
<http://h-angel.co.jp/>

らくらく移動シートの使い方例

ベッドから車いすへ移動させる方法



ご利用者を側臥位にして、らくらく移動シートを敷き、車いすのそばまで移動させます。



上半身を起こして脇下から抱きかかえ回転させます。



スライドさせながらご利用者を車いすへ座らせませす。



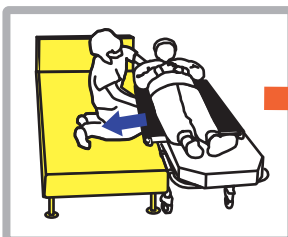
車いすとベッドのすき間や段差は三角柱クッションを使うと安全に移動ができます。



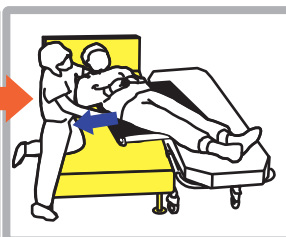
車いすへ移動の際、介助者の足で車いすを押さえるとより安全に移動ができます。

▲ 三角柱は長めのサイズをご使用下さい (70cm 以上)

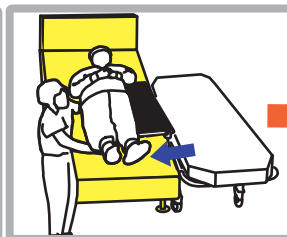
ストレッチャーからベッドへ移動させる方法



らくらく移動シートをご利用者の下に敷き込みます。



介助者がご利用者を受け止める姿勢で上半身をスライド。



腰から足を抱きかかえて下半身を移動させます。



ご利用者を側臥位にし、らくらく移動シートを引き抜きます。



ストレッチャーとベッドのすき間や段差には三角柱クッションを使うと安全に移動ができます。

▲ 三角柱は長めのサイズをご使用下さい (70cm 以上)

▲ ご使用上のご注意

- ・上記の「使い方」はあくまでも使用例です。体調や使用環境を考慮してご使用下さい。
- ・ご利用者の身体を力だけで無理に引っ張ったり、持ち上げたりしない様にご注意ください。